

あんせんだより

監修 全国学校安全教育研究会／東京都荒川区立南千住第二幼稚園 園長 立石晃子先生



「暖かさ」だけではなく「安全」にも 気を配った冬の服装を選びましょう

12月になりました。日ごとに寒さがつのっていく季節ですが、寒いからといって家の中で過ごしているばかりでは、運動不足になってしまいます。「暖かさ」だけではなく「安全」にも気を配った服装を選んで、寒い冬でも元気に過ごしましょう。

あんせんに あそぶための ふゆの ふくそうえらび

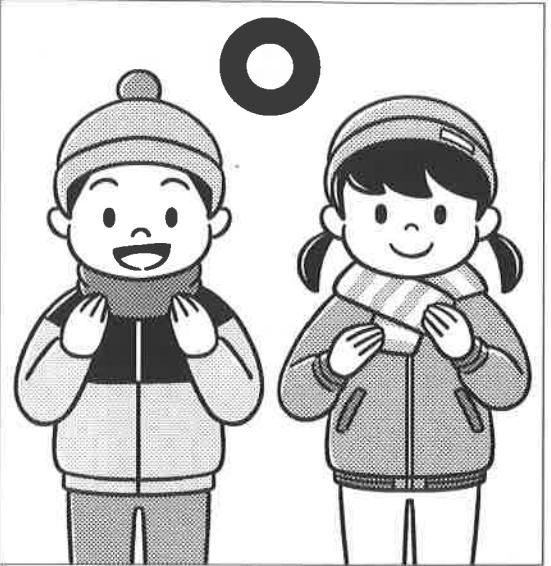


ひっかかったら あぶないので ベルトや ひも フードのない ふくを きよう。うすでの ふくを かさねて きると きおんに あわせて ちょうせつ できるよ。

保護者の方へ フードや首元のひも、腰にベルトのついた上着は、遊具などに引っかかる可能性があるので避けるようにしましょう。厚手のコートよりも薄手のものを重ね着する方が、体を動かして体温が上がった時に調節しやすいです。手袋をする時は、サイズの合った5本指のものの方が指が動かしやすく、安全です。左右がひもでつながった手袋をする時は、上の袖の中にひもを通すようにしてください。鉄棒やジャングルジムなどの遊具で遊ぶ時には、手が滑らないように手袋を外しましょう。



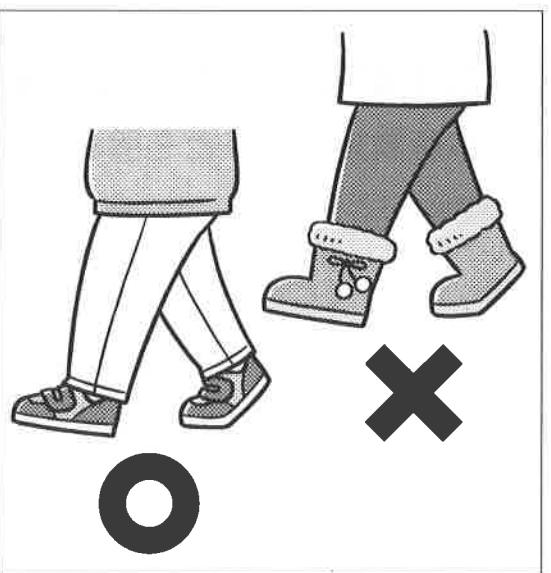
ぼうしは ぶつけた ときに
あたまを まもって くれるよ。
みみを だして かぶろう。



くびは ネック ウォーマーで
あたためよう。マフラーを まく
ときは みじかめに しよう。



てぶくろを する ときは
ぜんぶの ゆびが ちゃんと
うごかせる ものに しよう。



ブーツは あるきにくいよ。
あしきびを うごかしやすい
うんどうぐつを はこう。

1月号では「在宅時に地震がおきたら」について取り上げます。